



今回は、介護職員初任者研修 第80期の授業風景を掲載いたします。  
内容は「入浴・清潔保持に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護」です

①午前中は座学（今日のポイント）：◇入浴・清潔保持がもたらす心身への効果と、入浴に関連するところとからだのしくみを理解する。◇利用者本人の力をいかし、楽しい入浴の介護を行うための技術を身につける。◇心身機能の低下が入浴・清潔保持に及ぼす影響について理解する。



②講義の後は、午後いよいよ演習です。まず始めに、講師から演習内容について説明・実演・快適に入浴していただくための配慮や気を付ける重要なポイントを伝えていきます。片麻痺の方の入浴介助：湯温の確認（利用者様にも健側での確認）・立位時の重心・移動時の転倒防止への注意・患側のお手伝い・常に体調の確認（特に上下の動きの際はめまいや貧血に注意）・コミュニケーションをとることの重要性・危険なポイントについて等。



④演習後、事例ケースをあげて、この方の入浴援助（どういったことに気を付けるか）についてディスカッション、グループごとに発表。演習後なので皆さんに色々な視点や気づきがありますね。最後に、講師からの本日の講評。

③受講生の演習では、わからないところは講師に質問しながら、演習を繰り返していきます。災害時には便利な道具が揃わないことも想定されます。支援される側になってはじめて気付かされることも多いですね。



修了おめでとうございます！皆様の益々のご活躍を願っています。また、実務者研修でも受講をお待ちしています。